

子供の不安をやわらげるためにできること



【2学期に向けた準備③】

習志野市総合教育センター

子供の様々な変化に不安を抱える保護者の皆様へ・・・

今年の夏休みは昨年よりも長い夏休みとなり、ゆっくり過ごせたのではないのでしょうか。さて、もう少しで2学期が始まります。そろそろ「生活リズムを整える」、「学校生活の準備を始める」段階に入っているのではないのでしょうか。今回は「学校生活の準備を始める→持ち物の準備の仕方」について紹介をします。

◇始業式の3日前くらいには準備が始められるよう声をかけましょう

① 夏休みのしおりを確認し、持ち物の準備をしましょう

まずは、始業式の日を持っていくものを一つ一つ確認しながら準備するよう声をかけましょう。お子様によっては、一緒に確認するのもよいでしょう。

② 提出物を見直しましょう

夏休みに絵画や作文などのコンクールに向けての作品に取り組んだ子供もいると思います。「何のコンクールに応募するのか」、「作品票はどこに貼るのか」など再度確認するとよいでしょう。また、工作等大きなものは、安全に、そして壊れないように学校に持っていけるようにしましょう。手提げ袋の大きさを調整したり、梱包をしっかりとしたりしてあげてください。

③ 学校生活で毎日必要なものの準備をしましょう

筆箱の中身、ノート、体操服・・・補充が必要なものもあると思います。前日にあせることがないよう、早めに確認をしましょう。また、物がそろっているだけでなく、短い鉛筆は長いものに替えるなど、学習しやすい環境を整えましょう。そして、新しいものを準備した場合は記名をし、大切に使えるようにしましょう。



準備をしても忘れてしまうことはあります。その際には、「忘れたので、明日持ってきます。」のように、困ったら先生に伝えればよいことも教えてあげてください。

そして、始業式前日はできるだけ早く休めるように家族で協力し、始業式の朝は元気に笑顔で「いってらっしゃい」と送り出してあげてください。



お子様の心の変化や登校渋り等でお困りの時は、総合教育センター教育相談を御利用ください。
総合教育センター 教育相談(047-475-8341) 青少年テレホン相談(047-475-7867)
特別支援教育相談(047-476-0210) 適応指導教室「フレンドあいあい」(047-471-1236)